

# 2020(令和2)年度資金収支予算概要

学校法人 和泉短期大学

収入の部

(単位:千円)

## 資金収支計算書

2020年度における法人の全ての諸活動に対する収入と支出の資金の動きを明らかにした計算書類。企業会計の「キャッシュ・フロー計算書」に相当

科目	2020年度	2019年度	比較増減
学生生徒等納付金収入	475,520	489,230	△ 13,710
手数料収入	6,660	8,155	△ 1,495
寄付金収入	1,000	1,500	△ 500
補助金収入	59,450	34,000	25,450
	100	70	30
付随事業・収益事業収入	18,868	5,662	13,206
受取利息・配当金収入	19,582	19,465	117
雑収入	18,242	11,050	7,192
前受金収入	145,700	213,450	△ 67,750
その他の収入	123,949	126,088	△ 2,139
資金収入調整勘定	△ 159,502	△ 176,067	16,565
<b>資金収入合計</b>	<b>709,569</b>	<b>732,603</b>	<b>△ 23,034</b>
前年度繰越支払資金	1,893,000	2,031,774	△ 138,774
<b>収入の部合計</b>	<b>2,602,569</b>	<b>2,764,377</b>	<b>△ 161,808</b>
<b>支出の部</b>			
人件費支出	406,732	395,713	11,019
教育研究経費支出	149,885	114,528	35,357
管理経費支出	119,443	108,927	10,516
施設関係支出	120,796	108,785	12,011
土地	100,000	100,000	0
建物	20,796	8,785	12,011
設備関係支出	1,018	1,723	△ 705
教育研究用機器備品	0	705	△ 705
管理用機器備品	0	0	0
図書	1,018	1,018	0
資産運用支出	669,818	69,754	600,064
有価証券購入支出	600,000	0	600,000
第3号基本金引当特定資産	1,909	1,815	94
減価償却引当金繰入支出	63,000	61,000	2,000
定期預金繰入支出	3,000	5,000	△ 2,000
積立保険金支出	1,909	1,939	△ 30
その他の支出	15,766	9,175	6,591
奨学貸付金	1,000	1,575	△ 575
前期末未払金	8,826	1,638	7,188
前期末預り金	5,940	5,962	△ 22
〔予備費〕	30,000	30,000	0
資金支出調整勘定	△ 13,635	△ 1,630	△ 12,005
<b>資金支出合計</b>	<b>1,499,823</b>	<b>836,975</b>	<b>662,848</b>
翌年度繰越支払資金	1,102,746	1,927,402	△ 824,656
<b>支出の部合計</b>	<b>2,602,569</b>	<b>2,764,377</b>	<b>△ 161,808</b>
<b>資金収支差額</b>	<b>△ 790,254</b>	<b>△ 104,372</b>	<b>△ 685,882</b>

1年169名、減免 23名 (△8名)  
2年181名、減免 12名 (△6名)  
専攻科 15名 (11名)

検定料 児童福祉学科 195名

教育環境充実資金、奨学金基金

国 32,000、修学資金 27,450

受託事業収入(委託生16名)他

平均利回り 0.33%

施設設備利用料(保育園地代)等

短大 170名(△80名) 専攻科 15名(△5名)

前期末前受金(2019年度前期1年生学納金)

2019年度末 現金預金

専任教員22名、専任職員20名他

3号館外壁防水塗装工事他

3号館外壁防水塗装工事他

第2号基本金組み入れ計画による土地取得(前年度から繰延)

3号空調機チラー交換2台

現金預金から指定金銭信託への預け替え

第3号基本金引当特定資産 果実繰入

退職給与引当特定資産からの預け替え

教職員団体養老保険

和泉奨学金 2名

2019年度 退職金財団掛金 3月分

私学事業団共済掛金他

2020年度末退職金財団掛金 3月分(未払金)他

2020年度末 現金預金

# 2020(令和2)年度 事業活動収支予算概要

(単位:千円)

事業活動収支計算書  
(旧 消費収支計算書)

2020年度における学校法人の事業活動の収支均衡状況を明らかにし、法人が健全であるかを示す計算書類。企業会計の「損益計算書」に相当

科 目	年 度		比較増減	
	2020年度	2019年度		
学生生徒等納付金	( 79.3% ) 475,520	( 86.0% ) 489,230	△ 13,710	
手数料	( 1.1% ) 6,660	( 1.4% ) 8,155	△ 1,495	
寄付金収入	( 0.2% ) 1,176	( 0.3% ) 1,500	△ 324	
経常費等補助金	( 9.9% ) 59,550	( 6.0% ) 34,070	25,480	
付随事業収入	( 3.1% ) 18,868	( 1.0% ) 5,662	13,206	
雑収入	( 3.0% ) 18,242	( 1.9% ) 11,050	7,192	
<b>教育活動収入計</b>	<b>580,016</b>	<b>549,667</b>	<b>30,349</b>	
人件費比率	( 67.0% )	( 69.2% )		
人件費	401,764	393,596	8,168	
専任教員給	201,661	203,157	△ 1,496	
兼任教員給	10,172	10,275	△ 103	
専任職員給	163,680	161,418	2,262	
兼任職員給	12,317	11,070	1,247	
役員報酬	3,800	3,740	60	
退職給与引当繰入額	6,147	3,468	2,679	
退職金	3,987	468	3,519	
教育研究費比率	( 34.1% )	( 31.0% )		
教育研究経費	204,556	176,613	27,943	
(減価償却額)	( 54,495 )	( 62,085 )	( △ 7,590 )	
管理経費比率	( 21.2% )	( 20.4% )		
管理経費	127,134	116,172	10,962	
(減価償却額)	( 7,691 )	( 7,245 )	( △ 446 )	
(広報宣伝費)	( 21,164 )	( 22,296 )	( △ 1,132 )	
<b>教育活動支出計</b>	<b>( 733,454 )</b>	<b>( 686,381 )</b>	<b>( △ 47,073 )</b>	
<b>教育活動収支差額</b>	<b>( △ 153,438 )</b>	<b>( △ 136,714 )</b>	<b>( △ 16,724 )</b>	
事業活動	受取利息・配当金	19,582	19,465	117
教育活動外収入計	19,582	19,465	117	
教育活動外支出計	0	0	0	
<b>教育活動外収支差額</b>	<b>( 19,582 )</b>	<b>( 19,465 )</b>	<b>( △ 117 )</b>	
<b>経常収支差額</b>	<b>( △ 133,856 )</b>	<b>( △ 117,249 )</b>	<b>( △ 16,607 )</b>	
特別収入	その他の特別収入	0	0	0
特別収入計	0	0	0	
資産処分差額	0	0	0	
その他の特別支出	0	0	0	
特別支出計	0	0	0	
<b>特別収支差額</b>	<b>( 0 )</b>	<b>( 0 )</b>	<b>( 0 )</b>	
[予備費]	30,000	30,000	0	
基本金組入前当年度収支差額	△ 163,856	△ 147,249	△ 16,607	
基本金組入額合計	△ 9,580	△ 6,773	△ 2,807	
当年度収支差額	△ 173,436	△ 154,022	△ 19,414	
前年度繰越収支差額	2,702,084	2,856,106	△ 154,022	
基本金取崩額	0	0	0	
翌年度繰越収支差額	2,528,648	2,702,084	△ 173,436	
事業活動収入計	599,598	569,132	30,466	
事業活動支出計	763,454	716,381	47,073	
事業活動収支差額 (基本金組入前当年度収支差額)	△ 163,856	△ 147,249	△ 16,607	
事業活動収支差額比率 (旧帰属収支差額比率)	-27.3%	-25.9%		

受託事業(委託生)他

教育活動の事業活動収入  
本来の大学の教育活動の収入

専攻科 専任18名、特任1名  
専任1名、特任2名

児童福祉学科 22名  
専攻科 3名

専任 19名、法人1名

非常勤職員、看護師、支援者  
学生アルバイト他

研究費、教材費、実験実習費他

広報宣伝費 16.6%  
スクールバス運行経費 27.1%  
(34,454千円)

教育活動収支差額  
教育活動収入が安定して、教育活動支出を賄うことが出来るかが課題

教育活動外収支  
受取利息(金利低下は大きな影響)  
経常的な収支のうち財務活動等によるもの。  
教育活動収支を賄えるかが課題

特別収支  
特殊な要因により一時的に発生した臨時的な施設設備  
例) 現物寄付、資産処分差額等

教育活動収支差額 + 教育活動外収支差額 = 経常収支差額

経常収支差額 + 特別収支差額 = 基本金組入前当年度収支差額 (旧 帰属収支差額)

支出超過した場合  
減価償却額の範囲内であれば、資金ショートはない。

基本金組入額内訳

△ 9,580

第1号基本金組み入れ -7,671

第3号基本金組み入れ -1,909

## 2020 年度予算書概要説明

### 厳しい予算編成

2020 年 3 月 28 日(金)評議員会、理事会において 2020 年度予算が承認されました。

計算書類の予算書は、資金収支予算書と事業活動収支予算書で構成されます。

2019 年度予算は計算書類の概要を説明いたします。

**資金収支予算書**の資金収入合計は、709,569 千円、資金支出合計は 1,499,823 千円です。

資金収支差額は、790,254 千円支出超過になる見込みです。

ただし、これは現金預金から指定金銭信託に 600,000 千円の預け替えが大きな要因です。

**事業活動収支予算書**は、教育活動収支、教育活動外収支、特別収支の 3 つに区分され、区分ごとに収支差額を求めます。3 つの区分の合計額である事業活動収入計は 599,598 千円です。基本金組入額合計は、9,580 千円です。事業活動支出計は予備費 30,000 千円を含め 763,454 千円です。2020 年度事業活動収支差額は、163,856 千円支出超過になり、大変厳しい予算編成です。

### ○ 和泉短期大学の財政見通しについて

少子化による 18 歳人口の減少、保育を取り巻く環境の変化、受験生の 4 年制大学志向等、2020 年度高大接続改革等、本学を取り巻く経営環境は年々急速に変化しています。

本学は、經常収入の 79.3%を学納金に依存している現状において、入学者の定員確保、離学者の防止は喫緊の課題です。

2019 年度は和泉クラーク・ホールの照明器具移設（耐震）工事、1 号館窓枠サッシカバー工法漏水対策工事等を行ないました。2020 年度は、3 号館外壁防水塗装、シール打ち替え工事、空調機チラー 2 台取替更新、高等教育の修学支援新制度による入学金・授業料の一部減免による奨学金新制度が始まります。

相模原市に移転後 44 年が経過し、校舎等の計画的な修繕計画及び教育の質保証のための ICT 機材の整備、教育研究活動の維持向上を図るために教育環境の整備計画と経費削減をはじめとした経営の効率化とのバランスを保ち、一層の財政基盤の強化を図って参ります。

深町正信理事長による「2020 年度学校法人和泉短期大学の基本構想」は、4 つ柱として

1. 学修成果の可視化、内部質保証方針 2. 3 つのポリシーの見直し、アセスメントプランの制定 3. 理事長任期満了による退任、理事・監事・評議員の改選、ガバナンス体制の強化、4. 3 号館改修工事を中心に事業展開をして参ります。

また、2020 年度から改正私立学校法の施行に伴い、寄附行為を改正し、「学校法人和泉短期大学第 2 次中期計画 15 のビジョン」（2020 年度～2024 年度）を評議員会、理事会の承認により策定しました。コロナショックによる先行き不透明な時代の中で年々厳しさを増している経営状況下において、本学の教育環境を整備充実させていくために、2020 年度も引き続き「教育環境充実資金募金」と本学独自の給付型奨学金の「愛のいずみ基金奨学金」の募金活動を行います。また、定員確保とさらなる発展を目指して今後も「出るを制して、入るを計る」ことを原則とし、日頃から業務改善と経費削減に取り組み、入念に効率的にそして慎重に予算を執行し資金の有効活用に努めます。

建学の精神である「キリスト教信仰に基づく教育と人格形成」、スクールモットーである「愛と奉仕」に基づいた本学の特色のある教育を展開し、学生にとって居心地の良い明るいキャンパス、地元密着型、実力養成型の短期大学を目指して教職員、法人関係者一体となり努力して参ります。

事務局長 土橋正文